

2024年5月2日

アクアパイプテック株式会社

アクアパイプテック、本社を札幌市西区に移転

オフィス・大型物流センター・工事センター・技術研修センターなどを集約した

敷地面積約4,000㎡、延床面積約2,400㎡の新社屋で5月1日（水）より営業開始

アクアパイプテック株式会社（代表取締役社長：高橋 敏之）は、札幌市西区に本社を移転し、2024年5月1日（水）より営業を開始しました。新社屋は約4,000㎡の敷地に延べ床面積約2,400㎡の地上2階建てで、これまで札幌市やその近郊に点在していた子会社のオフィス、工事センター、物流センターを集約することで、一体運営による業務の効率化とコミュニケーションの促進を図ります。また、屋内に「技術研修センター」も併設し、技術力の高い配管技術者を育成するとともに、水インフラに関する技術の交流の場を目指してまいります。



新社屋外観



エントランス

【新社屋の特長】

■24時間365日水インフラを支える資材約1,000種、60,000点を常時保管

日々の生活に欠かせない水インフラの整備に貢献するため、ダクタイル鋳鉄管、合成樹脂管、仕切弁、マンホール鉄蓋などの各種配管資材約1,000種、60,000点を新社屋内の約730㎡の物流センターに常時保管。不断水工事や配管工事等の上下水道工事に対応できる体制を24時間365日整えています。

■技術者の育成を見据えた「技術研修センター」を併設

技術力の高い配管技術者を育成するための「技術研修センター」を併設。口径φ100mm及びφ500mm鋳鉄管を用いた本格的な技術指導も可能となり、自社やグループ会社のみならず、道内外の企業などとも連携して、技術者育成に加え、水インフラに関する技術交流の場を目指してまいります。

■コミュニケーションの促進を図るオフィス

窓からの日差しを多く採り入れる執務スペースにはハイチェアのカウンター席やソファースートを設置し、集中す

る業務やスモールミーティングなどを明るく開放的な中で行うことができます。また、隣接する多目的ルームでは複数人数で共同作業や、ランチスペースとしても利用できるよう大きささまざまなテーブルを配置するほか、畳の休憩スペースを設置するなど、随所にリラックス空間を醸成することで、スタッフ同士のコミュニケーションの促進を図る工夫をしています。

■ユニバーサルデザインに対応

障がい者雇用制度に対応すべく、段差のないバリアフリー設計を採用。執務室がある2階へのアクセスはエレベーターを利用できるほか、多目的トイレを配置するなど、介助の必要なく、ストレスの少ないオフィス環境を整備しています。



物流センター



オフィス内観



多目的ルーム



ユニバーサルデザインに配慮

【新社屋の概要】

所在地：札幌市西区西野3条5丁目6番5号

主用途：事務所、物流センター、工事センター、技術研修センター

階数：地上2階

構造：鉄骨造

敷地面積：3,999.06 m² (1,209.71 坪)

建築面積：1,601.88 m² (484.56 坪)

延床面積：2,420.05 m² (732.06 坪)

着工日：2023年6月1日

竣工日：2024年3月15日

■アクアパイプテック株式会社 会社概要

本社所在地：札幌市西区西野3条5丁目6番5号

代 表 者：代表取締役社長 高橋 敏之

資 本 金：9,500 万円

設 立：1986 年 10 月（FUSO グループ加入：2021 年 1 月）

事 業 内 容：上下水道資材総合卸及び水道特殊工事

Web サイト： <https://aqua-pipetech.co.jp/>

－ 報道関係からのお問い合わせ先 －
アクアパイプテック株式会社 管理部 寺岡・那須
TEL:011-676-6227（代表）